

令和3年度 事業報告書

社会福祉法人 北斗市社会福祉協議会

1 法人運営報告

(1) 正副会長会議の開催

・実施回数：4回

・開催場所：保健センター

※ この会議は、理事会及び評議員会に提出する議案について協議しました。

(2) 理事会の開催

開催回	開催日	審 議 事 項 (報告・その他の事項を除く)
第1回	6月3日	1 令和2年度事業報告について 2 令和2年度決算報告について 3 令和3年度第1回評議員会の招集について 4 評議員選任・解任委員会に提出する評議員候補者の推薦について 5 評議員選任・解任委員会委員の選任について 6 評議員選任・解任委員会の招集について
第2回	9月16日	1 令和3年度社会福祉協議会会長表彰等対象者の決定について 2 ホームヘルパー就業規則の一部改正について
第3回	12月14日	1 定款変更について 2 令和3年度第2回評議員会の招集について
第4回	3月15日	1 令和3年度第1次補正予算について 2 社会福祉法人北斗市社会福祉協議会経理に関する規程等の一部変更について 3 社会福祉法人北斗市社会福祉協議会正職員の給与に関する規程の一部変更について 4 社会福祉法人北斗市社会福祉協議会財政調整基金の処分について 5 令和4年度事業計画について 6 令和4年度当初予算について 7 評議員会の招集について

(3) 評議員会の開催

開催回	開催日	審 議 事 項 (報告事項を除く)
第1回	6月22日	1 令和2年度事業報告について 2 令和2年度決算報告について
第2回	12月23日	1 定款変更について

開催回	開催日	審 議 事 項 (報告事項を除く)
第3回	3月24日	1 令和3年度第1次補正予算について 2 社会福祉法人北斗市社会福祉協議会財政調整基金の処分について 3 令和4年度事業計画について 4 令和4年度当初予算について

(4) 監査の実施

開催回	開催日	監 査 内 容
第1回	5月19日	令和2年度第4四半期会計監査及び法人運営・事業監査
第2回	7月29日	令和3年度第1四半期会計監査
第3回	10月28日	令和3年度第2四半期会計監査
第4回	2月22日	令和3年度第3四半期会計監査

2 各種事業実施報告

本会が実施した事業について、第2期北斗市地域福祉実践計画の基本目標ごとに、次のとおり報告します。

基本目標1 みんなで支え合い・助け合う地域づくり

1 小地域ネットワーク活動推進事業

町会連合会及び民生委員児童委員連合会を中心として、市民と連携を図りながら、住民の皆さんが住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、助け合いチームの組織強化を助長し、見守り活動を中心とした活動支援を行いました。

また、緊急時の福祉票を活用した安心安全の生活支援を継続展開しました。

2 サロン活動支援事業

町内会やボランティア団体等が会館等を活用し、定期的・継続的に施設を開放しながら、各種の催しを計画し、高齢者等の引きこもりの予防や地域との関わりを深めるため「ふれあい・いきいきサロン活動」を推進し、サロンを定期的に開催する団体で介護予防に資する運動等を取り入れている団体に対し、活動費の助成を行いました。(市委託事業)

【支援実績】

《表中()内は対前年度比較》

	実施状況	内 容
令和3年度	(助成団体) (1団体) 15団体	《令和3年度追加団体》 ・ふれあいふまねっとサロン(石別住民センター) ・茂辺地レクリエーションダンスひなげしの会 (茂辺地住民センター)

		《令和3年度廃止団体》 ・のぼらの会（石別住民センター）
令和2年度	(助成団体) (1団体) 14団体	<ul style="list-style-type: none"> ・茂辺地地区わくわくサロンひだまり (茂辺地住民センター) ・くろまついきいきサロン（久根別住民センター） ・サロン「たまゆらの家」（市渡借家） ・悠々サロン（富川会館） ・のぼらの会（石別住民センター） ・富川団地ニコニコサロン（富川団地集会所） ・はまなすサロン（はまなす町内会館） ・ふまねっとサロンひまわり（久根別住民センター） ・浜分むくげサロン（浜分ふれあいセンター） ・すみれサロン（七重浜住民センター） ・はまっこサロン（七重浜住民センター） ・たまり場（谷好会館） ・サロン楽活の会（公民館） ・健やかサロン（稲里会館）

3 「介護予防運動から始める地域づくり」活動

(1) ふまねっと運動普及事業（市委託事業）

住民同士が気楽に、無理なく集える「ふれあい・いきいきサロン」による地域づくりの動機づけとして、歩行のバランスを改善する介護予防運動を通して地域とのつながりや絆を深める効果がある「ふまねっと運動」の普及を図り、地域住民やボランティアとともに、これに関わる人々が自発的に「通いの場」から「憩いの場」を作り上げることができるように、ふまねっとサポーターとインストラクターを養成し、その普及に取り組みました。

【活動実績】

《表中()内は対前年度比較》

		令和3年度	令和2年度
サポーター養成講座	実施回数	(0回) 1回	(0回) 1回
	養成人数	(△2人) 4人	(△4人) 6人
インストラクター養成講座	実施回数	(0回) 0回	(0回) 0回
	養成人数	(0人) 0人	(0人) 0人
ふまねっとサポーター総人数		(4人) 103人	(6人) 99人
サポーターフォローアップ研修		(1回) 1回	(0回) 0回
サポーター自主練習会		(△3回(△137人)) 31回(389人,毎週1回)	(△5回(△21人)) 34回(526人,毎週1回)
サポーターの派遣	総数	(127人) 461人	(△195人) 334人
	職員	(1人) 108人	(△42人) 107人
	普及活動員	(126人) 353人	(△153人) 227人

	令和3年度	令和2年度
ふまねっと本体の貸し出し	(23件(28セット)) 153件(255セット)	(32件(14セット)) 130件(227セット)
ふまねっと本体購入費助成	(△1件) 0件	(1件) 1件

【ふまねっと運動実施団体の状況】

《表中()内は対前年度比較》

実施団体	令和3年度					令和2年度				
	団体数	実施回数	参加者数	サポーター派遣者		団体数	実施回数	参加者数	サポーター派遣者	
				総数	ボランティア				総数	ボランティア
老人クラブ	(△1団体) 0団体	(△1回) 0回	(△7人) 0人	(△3人) 0人	(△2人) 0人	(△4団体) 1団体	(△16回) 1回	(△159人) 7人	(△49人) 3人	(△34人) 2人
町内会	(0団体) 2団体	(△1回) 40回	(△33人) 322人	(△1人) 80人	(3人) 43人	(△7団体) 2団体	(△9回) 41回	(△162人) 355人	(△21人) 81人	(△14人) 40人
その他の団体	(1団体) 2団体	(6回) 7回	(50人) 66人	(18人) 21人	(13人) 15人	(△4団体) 1団体	(△12回) 1回	(△188人) 16人	(△35人) 2人	(△30人) 2人
地区団体	(0団体) 10団体	(42回) 129回	(616人) 1,537人	(112人) 360人	(112人) 295人	(△2団体) 10団体	(△23回) 87回	(△449人) 921人	(△90人) 248人	(△75人) 183人
介護施設	(0事業所) 1事業所	(1回) 3回	(5人) 17人	(0人) 0人	(0人) 0人	(1事業所) 1事業所	(2回) 2回	(12人) 12人	(0人) 0人	(0人) 0人
合計	(0団体) 15団体	(47回) 179回	(631人) 1,942人	(127人) 461人	(126人) 353人	(△16団体) 15団体	(△58回) 132回	(△996人) 1,311人	(△195人) 334人	(△153人) 227人

※ 「サポーター派遣者総数」欄中「ボランティア」欄は、ボランティアサポーターの人数です。

(2) 誰もが参加できる介護予防運動の普及

介護予防運動を通して地域のつながりや絆を深め、交流の要素をもち、男女区別なくレクリエーション感覚で楽しめる新たな運動として、レクリエーションボッチャの普及に取り組みました。

【レクリエーションボッチャ実施団体の状況】

《表中()内は対前年度比較》

実施団体	令和3年度			令和2年度		
	団体数	実施回数	参加者数	団体数	実施回数	参加者数
市民交流会	-	(1回) 1回	(54人) 54人	上磯地区	(△1回) 0回	中止
				大野地区	(△1回) 0回	中止
老人クラブ	(△1団体) 1団体	(0回) 2回	(△39人) 13人	(△3団体) 2団体	(△7回) 2回	(△113人) 52人
町内会	(2団体) 4団体	(3回) 24回	(27人) 196人	(△6団体) 2団体	(△6回) 21回	(△98人) 169人
サロン	(△4団体) 5団体	(0回) 47回	(84人) 527人	(0団体) 9団体	(△14回) 47回	(△326人) 443人
その他の団体	(5団体) 6団体	(6回) 7回	(128人) 139人	(△4団体) 1団体	(△7回) 1回	(△160人) 11人
介護施設	(0団体) 0団体	(0回) 0回	(0人) 0人	(△1団体) 0団体	(△2回) 0回	(△42人) 0人
合計	(2団体) 16団体	(9回) 80回	(200人) 875人	(△14団体) 14団体	(△36回) 71回	(△739人) 675人

【カーリンコン実施団体の状況】

《表中()内は対前年度比較》

実施団体	令和3年度			令和2年度		
	団体数	実施回数	参加者数	団体数	実施回数	参加者数
老人クラブ	(1 団体) 1 団体	(1 回) 1 回	(6 人) 6 人	(△3 団体) 0 団体	(△10 回) 0 回	(△120 人) 0 人
町内会	(△1 団体) 0 団体	(△1 回) 0 回	(△15 人) 0 人	(△2 団体) 1 団体	(△2 回) 1 回	(△28 人) 15 人
サロン	(1 団体) 2 団体	(8 回) 16 回	(116 人) 219 人	(△4 団体) 1 団体	(△9 回) 8 回	(△146 人) 103 人
その他の団体	(△1 団体) 0 団体	(△1 回) 0 回	(△6 人) 0 人	(0 団体) 1 団体	(△1 回) 1 回	(△24 人) 6 人
合 計	(0 団体) 3 団体	(7 回) 17 回	(101 人) 225 人	(△9 団体) 3 団体	(△22 回) 10 回	(△318 人) 124 人

4 高齢者見守り活動等の充実

(1) 独居老人訪問活動事業(ふれあい・見守り事業・サンタクロース事業)

高齢社会における在宅福祉の一環として、民生児童委員や高校生が贈り物を持って、70歳以上の一人暮らしのお年寄宅を訪問し話し相手になるなどして、その安否確認とふれあい活動を行いました。

【実施世帯数】

《表中()内は対前年度比較》

	実施世帯数	地 区 別 内 訳	
令和3年度	(145 世帯) 1,547 世帯	本所地区 (130 世帯) 1,252 世帯	支所地区 (15 世帯) 295 世帯
令和2年度	(78 世帯) 1,402 世帯	本所地区 (65 世帯) 1,122 世帯	支所地区 (13 世帯) 280 世帯

(2) 歳末福祉見舞金の配分

市民の皆様からの歳末たすけあい募金及び福祉灯油用途指定の寄附金を財源として、年末に歳末福祉見舞金を配分しました。

【歳末福祉見舞金(福祉灯油代)配分実績】

《表中()内は対前年度比較》

区 分	準要保護世帯	遺児世帯	独居世帯	合 計
令和3年度	世帯数 (23 世帯) 250 世帯	(△5 世帯) 25 世帯	(1 世帯) 19 世帯	(19 世帯) 294 世帯
	配分額 (276,000 円) 3,000,000 円	(△60,000 円) 300,000 円	(12,000 円) 228,000 円	(228,000 円) 3,528,000 円
令和2年度	世帯数 (△7 世帯) 227 世帯	(1 世帯) 30 世帯	(△1 世帯) 18 世帯	(△7 世帯) 275 世帯
	配分額 (△80,000 円) 2,724,000 円	(12,000 円) 360,000 円	(△12,000 円) 216,000 円	(△84,000 円) 3,300,000 円

※令和3年度は市からの3,000円を合わせて配分しています。

(3) 買い物支援事業の実施

買い物が困難な地域で一人暮らしの高齢者等を対象に、本事業に協賛する社会福祉法人等が所有する車輛を利用して、実施地区の地域ボランティアの協力のもと、大型

店舗等での買い物支援を実施しました。

【買い物支援事業】

	協力団体	実施地区	実施回数	延べ参加人数			協力店舗
				利用者	ボランティア	計	
令和3年度	社会福祉法人 民生博愛会	押上自治会 添山自治会	11回	82名	26名	108名	イオン上磯店 7回 ホームック上磯店 1回 コープさっぽろほくと 店・ダイソーコープさ っぽろ北斗店 4回
令和2年度	社会福祉法人 民生博愛会	押上自治会	8回	52名	23名	75名	イオン上磯店 5回 コープさっぽろほくと 店・ダイソーコープさ っぽろ北斗店 3回

基本目標 2 福祉の心を育む人づくり

1 社会福祉大会の開催

10月13日に「第15回北斗市社会福祉大会」を開催し、社会福祉事業に貢献のあった25名の方に表彰状の授与を行いました。

また、贈呈式終了後は「災害ボランティアセンターの運営とその後の生活支援の関わりについて」と題して、平成30年9月に発生した胆振東部地震で災害ボランティアセンターの副センター長として活躍された厚真町社会福祉協議会の「山野下 誠」氏を講師に迎え、災害ボランティアセンターの開設から時間とともに変わりゆくニーズの把握、その後の被災者の生活やまちの復興の様子などを詳しく説明していただきました。

2 ふれあい福祉まつり in 北斗の開催

9月11日に開催予定であった「ふれあい福祉まつり in 北斗」については、不特定多数の来場者を集め、来場者の体調確認や会場内での密集、密接を回避することが困難な状態であり、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を徹底することができないことから、今年度の開催は中止としました。

3 ふれあい広場の開催

社会福祉法人侑愛会が主催する「ゆうあい祭」と社会福祉法人函館緑花会が主催する「美ヶ丘収穫感謝の日」事業については、中止又は施設のみでの開催となったことから、「ふれあい広場」についてはともに中止としました。

4 広報啓発活動の推進

社協の事業内容の理解と支援をいただくため「社協だより」を4回発行し全世帯へ配布するとともに、ホームページにより北斗市社会福祉協議会をPRしました。

5 福祉講座

新型コロナウイルス感染症の拡大状況から外部講師を迎い入れての開催が困難であることから、中止としました。

6 市民活動サポートセンター事業

市民協働による「地域づくり」を目的として市民活動サポートセンターを設置し、高齢者等の生活支援や地域づくりを主な目的として活動する個人又は団体を支え、協働による「地域づくり」の推進に努めました。

当センターは、ボランティアセンターの機能を有するもので、ボランティアの提供会員と依頼会員を登録し、それぞれの会員同士による相互援護活動を支援するとともに、本会が実施する各種事業の協力員等の人材育成を図りました。

【ボランティア登録者数等】

《表中()内は対前年度比較》

	令和3年度	令和2年度
ボランティア登録総数	(7名) 377名	(△43名) 370名
個人	(26名) 92名	(2名) 66名
ボランティア連絡協議会会員	(0団体 △21名) 10団体 170名	(0団体 △13名) 10団体 191名
除雪協力員	(2名) 115名	(△32名) 113名
ボランティア紹介者数	(141名) 442名	(△294名) 301名
個人ボランティア	(2名) 2名	(△16名) 0名
団体ボランティア	(0団体 139名) 1団体 440名	(△9団体 278名) 1団体 301名
新規設立団体数及び会員数	(0団体 0名) 0団体 0名	(△1団体△3名) 0団体 0名

7 各種団体の活動支援

次の団体の事務局業務を担い、各種事業の運営を支援するとともに、活動費の助成など活動の支援を行いました。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響から、各団体の事業も中止や縮小を余儀なくされるなど、活動が著しく制約されましたが、6月の平和祈念祭や11月の老人クラブ大会は、来賓や一般の参加をご遠慮いただくなど規模を縮小し、感染対策を徹底したうえで行いました。

《支援団体》

- ① ボランティア連絡協議会
- ② 母子寡婦会
- ③ 老人クラブ連合会
- ④ 身体障害者福祉協会
- ⑤ 遺族会

8 戦没者慰霊会

戦没者慰霊会の事務局業務を担い、7月11日に慰霊祭を行いました。

昨年度の引き続き、令和3年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、来賓の縮小や奉納行事、一般参加の中止など、感染対策を徹底した中での開催としました。

9 ボランティア団体活動支援

地域づくり活動や福祉教育活動等に取り組む団体・学校等に対し、活動費の助成を行いました。

【ボランティア活動費助成団体等】

《表中()内は対前年度比較》

	令和3年度	令和2年度
ボランティア活動団体数	(0 団体) 5 団体	(0 団体) 5 団体
ボランティア活動学校数	(0 高校) 2 高校	(0 高校) 2 高校

基本目標3 安心して暮らせる福祉のまちづくり

1 居宅介護支援事業

ケアマネジャーを配置し、居宅における介護サービス計画（ケアプラン）の作成及び介護支援を実施しました。

【ケアプラン作成件数】

《表中()内は対前年度比較》

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
令和3年度	(43 件) 822 件	(△93 件) 282 件	(20 件) 181 件	(9 件) 91 件	(18 件) 24 件	(△3 件) 1,400 件
令和2年度	(7 件) 779 件	(△30 件) 375 件	(△34 件) 161 件	(14 件) 82 件	(△1 件) 6 件	(△44 件) 1,403 件

【要介護度認定調査実施状況】

《表中()内は対前年度比較》

	令和3年度	令和2年度
要介護度認定調査件数	(△2 件) 151 件	(△20 件) 153 件

2 訪問介護事業

居宅における介護（介護保険、障害福祉サービス）のため、ヘルパーを派遣し、生活援助や身体介護等を実施しました。

(1) 介護保険事業

【利用実績】

《表中（ ）内は対前年度比較》

	介護度	利用者数 (人)	利 用 回 数 (回)						
			身体 介護	生活 援助	身体 生活	介護 Ⅰ型	介護 Ⅱ型	介護 Ⅲ型	合計
令和 3年度	総合事業	(△26) 58				(△64) 185	(△30) 117		(△94) 302
	要支援 1	(△14) 48	—	—	—	(△4) 191	(△99) 5	—	(△103) 196
	要支援 2	(△34) 238	—	—	—	(△100) 626	(△10) 638	(△98) 0	(△208) 1,264
	要介護 1	(10) 339	(78) 342	(120) 2,212	(63) 293	—	—	—	(261) 2,847
	要介護 2	(△76) 182	(△420) 264	(△745) 1,398	(△8) 127	—	—	—	(△1173) 1,789
	要介護 3	(△20) 47	(18) 94	(△107) 637	(△81) 85	—	—	—	(△170) 816
	要介護 4	(△11) 39	(△66) 279	(△34) 13	(△3) 97	—	—	—	(△103) 389
	要介護 5	(5) 7	(19) 28	—	—	—	—	—	(19) 28
	合 計	(△166) 958	(△371) 1,007	(△766) 4,260	(△29) 602	(△168) 1,002	(△139) 760	(△98) 0	(△1,571) 7,631
令和 2年度	総合事業	(△29) 84				(△143) 249	(81) 147		(△92) 396
	要支援 1	(△7) 62	—	—	—	(1) 195	(△49) 104	—	(△48) 299
	要支援 2	(19) 272	—	—	—	(472) 726	(△5) 648	(△147) 98	(12) 1,472
	要介護 1	(△22) 329	(△141) 264	(△503) 2,092	(△174) 230	—	—	—	(△717) 2,586
	要介護 2	(△7) 258	(127) 684	(850) 2,143	(27) 135	—	—	—	(870) 2,962
	要介護 3	(△61) 67	(△161) 76	(△1,068) 744	(△115) 166	—	—	—	(△1,264) 986
	要介護 4	(1) 50	(12) 345	(39) 47	(△48) 100	—	—	—	(△8) 492
	要介護 5	(2) 2	(9) 9	—	—	—	—	—	(9) 9
	合 計	(△104) 1,124	(△154) 1,378	(△682) 5,026	(△281) 631	(330) 1,170	(3) 899	(△147) 98	(△1,245) 9,202

※介護Ⅰ型：週1回程度の利用、介護Ⅱ型：週2回程度の利用、介護Ⅲ型：週3回程度の利用

(2) 障害福祉サービス（居宅介護）事業

【利用実績】

《表中（ ）内は対前年度比較》

	区 分	利用者数 (人)	利 用 回 数 (回)					合 計
			身体 介護	家事 援助	重度 訪問	通院	同行 援護	
令和 3年度	身体障害	(△12) 85	(△3) 364	(0) 274	—	(8) 183	(△4) 56	(1) 877
	知的障害	(0) 12	—	(0) 98	—	(22) 22	—	(22) 120
	障 害 児	(6) 12	(7) 25	—	—	(1) 5	—	(8) 30
	精神障害	(△4) 158	—	(△21) 1,371	—	(13) 333	—	(△8) 1,704
	合 計	(△10) 267	(4) 389	(△21) 1,743	—	(44) 543	(△4) 56	(23) 2,731
令和 2年度	身体障害	(△36) 97	(△30) 367	(△83) 274	—	(△76) 175	(5) 60	(△184) 876
	知的障害	(△4) 12	—	(△4) 98	—	(△4) 0	—	(△8) 98
	障 害 児	(△2) 6	(△9) 18	—	—	(△2) 4	—	(△11) 22
	精神障害	(8) 162	—	(153) 1,392	—	(168) 320	—	(321) 1,712
	合 計	(△34) 277	(△39) 385	(66) 1,764	—	(86) 499	(5) 60	(118) 2,708

3 軽度生活援助事業(市委託事業)

在宅のひとり暮らし高齢者の自立した日常生活を維持し、要介護状態への進行防止を図るためのヘルパーの派遣について、利用の実績はありませんでした。

※ 本事業は、市が利用者を決定し、市からの依頼によって決定者に対して援助活動を行うものです。

4 生活管理指導員派遣事業(市委託事業)

基本的な生活習慣が欠如するなど、社会適応が困難な高齢者が日常生活に必要な指導等を必要とする場合に指導員を派遣する事業について、利用の実績はありませんでした。

※ 本事業は、市が利用者を決定し、市からの依頼によって決定者に対して援助活動を行うものです。

5 除雪サービス事業(市委託事業)

労力その他の理由により除雪が困難な高齢者世帯等に対して、積雪による災害の発生等を未然に防ぐため、町内会等の除雪協力員により居宅の除雪を行いました。

【実施世帯数】

《表中（ ）内は対前年度比較》

	老人世帯	老人独居	障害世帯	障害独居	老人世帯 障害世帯	老人独居 障害独居	合 計
令和3年度	(△10世帯) 65世帯	(39世帯) 353世帯	(△2世帯) 2世帯	(△5世帯) 32世帯	(△4世帯) 25世帯	(△8世帯) 40世帯	(10世帯) 517世帯
令和2年度	(△2世帯) 75世帯	(9世帯) 314世帯	(0世帯) 4世帯	(△5世帯) 37世帯	(△2世帯) 29世帯	(△2世帯) 48世帯	(0世帯) 507世帯

6 食の自立支援事業(市委託事業)

調理困難な高齢者に対して、定期的に居宅を訪問し、栄養バランスのとれた食事を提供するとともに利用者の安否確認を行いました。

【利用実績】

《表中()内は対前年度比較》

サービス名	調理施設	令和3年度		令和2年度	
		実利用者数	延べ利用者数	実利用者数	延べ利用者数
配食サービス	特養 清華園	(6人) 88人	(955人) 8,854人	(19人) 82人	(557人) 7,899人

7 法外介護サービス事業

介護保険や自立支援等では対応できない介護サービス等を行いました。

【利用実績】

《《表中()内は対前年度比較》》

	利用者実人数	利用者延べ人数	延べ提供回数
令和3年度	(△5人) 4人	(△10人) 12人	(△22回) 12回
令和2年度	(2人) 9人	(3人) 22人	(△1回) 34回

8 家族介護者交流事業(市委託事業)

重度の高齢者を介護している家族に対し、介護から一時的に解放し、心身の元気回復を図るための家族介護者交流事業は、参加希望世帯がいなかったため行われませんでした。

※ 本事業は、市が参加者を決定し、本会に実施の依頼があった場合に交流会を開くものです。

9 認知症対策

(1) 認知症初期集中チーム業務 (市委託事業)

令和3年度は「認知症初期集中チーム」としての活動がありませんでした。

(2) ほくと市認知症の人と家族の会活動支援

「ほくと市認知症の人と家族の会」の事務局業務を担い、認知症の人とその家族への支援と福祉の向上に努めました。

10 移動支援サービス事業(市委託事業)

屋外での移動が困難な障がい者に対して、社会生活上、必要不可欠な外出や余暇活動などの社会参加のための外出の際にヘルパーを派遣し、移動の支援を行いました。

【利用実績】

《表中()内は対前年度比較》

	利用者実人数	利用者延べ人数	延べ提供回数
令和3年度	(△1人) 3人	(△2人) 18人	(△48回) 163回
令和2年度	(1人) 4人	(5人) 20人	(△8回) 211回

11 福祉有償運送事業

介護を必要とする身体の不自由な高齢者や障がい者等であって、移送手段を確保することが困難な方に対し、福祉車両による移送を行いました。

【利用実績】

《表中()内は対前年度比較》

	介護保険		自立支援		合 計	
	利用者数	利用回数	利用者数	利用回数	利用者数	利用回数
令和3年度	(△14人) 273人	(△54回) 565回	(10人) 209人	(57回) 569回	(△4人) 482人	(3回) 1,134回
令和2年度	(△94人) 287人	(△243回) 619回	(△8人) 199人	(△6回) 512回	(△102人) 486人	(△249回) 1,131回

12 南渡島ファミリー・サポート・センター運営事業(市委託事業)

子育て支援の一環として、提供会員の養成をしながら依頼会員の要請に応じてサービス提供を行いました。

【利用実績】

《表中()内は対前年度比較》

	依頼件数	会 員 数			
		提供会員数	依頼会員数	両方会員数	合 計
令和3年度	(△259件) 637件	(12人) 154人	(△23人) 561人	(△8人) 45人	(△19人) 760人
令和2年度	(△366件) 896件	(1人) 142人	(△23人) 584人	(△14人) 53人	(△36人) 779人

13 養育支援訪問事業(市委託事業)

育児ストレス等によって、子育てに対して不安や孤立感等を抱える家庭や、様々な原因で養育支援が必要と認められる家庭に対し、児童虐待未然防止等のため、訪問支援員を家庭訪問され、養育支援・援助等を行いました。

【支援実績】

《表中()内は対前年度比較》

	訪問支援員数	養育支援数	訪問回数(会議含む)
令和3年度	(0人) 4人	(0世帯) 6世帯	(32回) 76回
令和2年度	(0人) 4人	(3世帯) 6世帯	(21回) 44回

14 産前・産後サポート事業(市委託事業)

産前・産後のため、家事や育児が困難な家庭に対し、産前産後支援ヘルパーを派遣しました。

【利用実績】

《表中()内は対前年度比較》

	利用者実人数	利用者延べ人数	延べ提供回数
令和3年度	(△1人) 19人	(△8人) 51人	(△50回) 152回
令和2年度	(△4人) 20人	(△5人) 59人	(△36回) 202回

15 日常生活自立支援事業(道社協委託事業)

高齢や障害により日常生活の判断能力に不安のある方が、地域において自立した生活が送れるよう、利用者との契約に基づき、福祉サービスの利用手続きや生活費の管理などの援助を行いました。

【利用実績】

《表中()内は対前年度比較》

	利用者数	支援回数	支援員数
令和3年度	(1人) 4人	(4回) 84回	(0人) 7人
令和2年度	(△1人) 3人	(6回) 80回	(△2人) 7人

16 法人後見事業の推進

判断能力が不十分で意思決定が困難な人の判断能力を補うため、成年後見人に就任し、本人の権利擁護を図り、地域福祉の推進に寄与しました。

【受任実績】

	受任件数	内 訳
令和3年度	(1人) 4件	入院者、グループホーム入所者、在宅
令和2年度	(△1人) 3件	入院者、グループホーム入所者

17 心配ごと相談事業の推進

住民の悩みごとや心配ごとなどの相談に応じる「よろず相談窓口」を通年開設し、住民の福祉増進を図るための相談事業を行いました。

【相談実績】

《表中()内は対前年度比較》

	相談内容	生計	年金	住宅	家族	結婚	離婚	医療	財産	母子
		件数	(2) 2		(0) 1	(1) 1				
令和3年度	相談内容	苦情	人権	健康	職業	精神	教育	その他	合計	
	件数			(1) 1	(2) 2			(4) 4	(10) 11件	
令和2年度	相談内容	生計	年金	住宅	家族	結婚	離婚	医療	財産	母子
	件数			(0) 1				(△1) 0		
	相談内容	苦情	人権	健康	職業	精神	教育	その他	合計	
	件数		(△1) 0						(△2) 1件	

【処理状況】

《表中()内は対前年度比較》

	取 扱 内 容				合 計
	当事者来所	民生委員	他機関紹介	その他	
令和3年度	(1件) 1件		(9件) 10件		(10件) 11件
令和2年度	(0件) 0件		(△2件) 1件		(△2件) 1件

18 生活困窮者自立相談支援事業の推進(市委託事業)

生活困窮者や引きこもり、ニート、障害などで働くことに不安を抱えている方などに対し、地域において自立した生活が送れるよう、北斗市生活相談支援センターを設置し、相談支援、就労準備支援及び家計相談支援事業を実施しました。

【相談実績】

《表中()内は対前年度比較》

	令和3年度		令和2年度	
	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数
相談件数	(200件) 602件	(19件) 1,183件	(265件) 402件	(796件) 1,164件
男 性	(76件) 298件	(44件) 601件	(159件) 222件	(410件) 557件
女 性	(124件) 304件	(△25件) 582件	(106件) 180件	(386件) 607件

【相談内容(実件数)】

《表中()内は対前年度比較》

	令和3年度	令和2年度
生活応急資金貸付	(△11件) 15件	(△13件) 26件
生活福祉資金貸付	(266件) 552件	(286件) 334件
生活苦・借金返済	(△3件) 24件	(△5件) 27件
そ の 他	(△4件) 11件	(△3件) 15件
合 計	(200件) 602件	(265件) 402件

【支援件数(延べ回数)】

《表中()内は対前年度比較》

	令和3年度	令和2年度
電話相談・連絡	(△46回) 588回	(518回) 634回
訪問・同行支援	(21回) 28回	(△70回) 7回
面 接	(△67回) 393回	(377回) 460回
他機関との電話照会等	(△30回) 16回	(4回) 46回
そ の 他	(141回) 158回	(△33回) 17回
合 計	(19回) 1,183回	(796回) 1,164回

19 生活福祉資金の貸付支援

北海道社会福祉協議会が実施している生活福祉資金貸付制度に対し、離職者や低所得世帯、障がい者世帯等を対象にした総合支援資金、福祉資金、教育支援資金等の貸付において、民生委員児童委員との連携協力により、経済的自立と生活意欲の向上を図り、安定した生活ができるよう生活福祉資金の貸付に係る相談・支援を行いました。

また、令和2年度から新型コロナウイルス感染症の影響による減収世帯を対象とした特例貸付も行っており、今年の8月まで緊急小口資金と総合支援資金（初回）の受付期間が延長されています。

【貸付実績】

《表中（ ）内は対前年度比較》

世帯別	令和3年度					令和2年度				
	総合支援	福祉	教育	その他	合計	総合支援	福祉	教育	その他	合計
低所得				(△1件) 0件	(△1件) 0件				(△1件) 1件	(△1件) 1件
母子							(△1件) 0件			(△1件) 0件
身障			(△1件) 0件		(△1件) 0件			(1件) 1件		(1件) 1件
生保										
離職者										
被災者										
合計			(△1件) 0件	(△1件) 0件	(△2件) 0件		(△1件) 0件	(1件) 1件	(△1件) 1件	(△1件) 2件

【相談実績】

《表中（ ）内は対前年度比較》

区分	令和3年度		令和2年度	
	実相談人数	延べ相談件数	実相談人数	延べ相談件数
貸付等相談	(91人) 421人	(△300件) 819件	(293人) 330人	(1,060件) 1,119件
償還等相談	(1人) 5人	(0件) 5件	(△7人) 4人	(△19件) 5件
合計	(92人) 426人	(△300件) 824件	(286人) 334人	(1,041件) 1,124件

【特例貸付の実績】

区分	令和3年度		令和2年度	
	貸付件数	貸付総額	貸付件数	貸付総額
緊急小口資金	209人	39,820,000円	288人	47,360,000円
総合支援資金	210人	114,671,000円	95人	45,144,000円
総合支援資金（延長）	28人	14,727,000円	33人	16,584,000円
総合支援資金（再貸付）	150人	82,121,000円	26人	13,620,000円
合計	597人	251,339,000円	442人	122,708,000円

20 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金受付等業務(市委託事業)

新型コロナウイルス感染症により生活に困窮する世帯であって既に総合支援資金の再貸付が終了する等により特例貸付を利用できない世帯に対し市が給付する自立支援金の受付業務などを行い、初回・再給付合わせて延べ20件の申請がありました。

21 生活応急資金の貸付

低所得世帯の経済的自立と生活意欲の向上を図るため、一時的に必要な資金の貸付を行いました。

【貸付実績】

《表中()内は対前年度比較》

区 分	令和3年度		令和2年度	
	貸付件数	貸付金額	貸付件数	貸付金額
生活保護世帯	(△2件) 7件	(△180,000円) 194,000円	(△1件) 9件	(164,180円) 374,000円
母子家庭世帯	(1件) 2件	(70,000円) 140,000円	(0件) 1件	(0円) 70,000円
低所得者世帯	(△1件) 6件	(△70,000円) 420,000円	(△5件) 7件	(△240,000円) 490,000円
合 計	(△2件) 15件	(△180,000円) 754,000円	(△6件) 17件	(△75,820円) 934,000円

【相談実績】

《表中()内は対前年度比較》

	令和3年度		令和2年度	
	実相談人数	延べ相談件数	実相談人数	延べ相談件数
貸付等相談	(5人) 22人	(5件) 26件	(△6人) 17人	(△30件) 21件
償還等相談	(△4人) 5人	(△3件) 10件	(△7人) 9人	(△6件) 13件
合 計	(1人) 27人	(2件) 36件	(△13人) 26人	(△36件) 34件

22 北斗市地域包括支援センター事業(市委託事業)

北斗市地域包括支援センターかけはしを設置し、要支援者の自立を目指した取組として、以下の事業等を実施しました。

① 総合相談支援事業

【相談実績】

《表中()内は対前年度比較》

	令和3年度		令和2年度	
	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数
センター来所	(8件) 83件	(101件) 318件	(△24件) 75件	(△111件) 217件
電話相談	(38件) 641件	(340件) 3,735件	(△1件) 603件	(321件) 3,395件
自宅訪問	(△29件) 168件	(233件) 2,271件	(4件) 197件	(269件) 2,038件
その他	(△9件) 17件	(40件) 213件	(13件) 26件	(△78件) 173件
合 計	(8件) 909件	(714件) 6,537件	(△8件) 901件	(401件) 5,823件

【相談内容】

《表中()内は対前年度比較》

	令和2年度	
	実件数	延べ件数
介護相談	(△49件) 71件	(△59件) 638件
介護保険サービス	(19件) 594件	(558件) 3,040件
地域支援事業	(△22件) 3件	(△141件) 23件
保健福祉サービス	(6件) 32件	(99件) 227件
ケアマネジメント等	(△3件) 13件	(△58件) 173件
虐待・権利擁護	(△13件) 37件	(△752件) 528件
その他	(54件) 151件	(754件) 1,194件
合計	(△8件) 901件	(401件) 5,823件

	令和3年度	
	実件数	延べ件数
介護に関すること	523件	3,089件
介護予防・生活支援サービスに関すること	119件	817件
医療に関すること	29件	350件
認知症に関すること	55件	616件
権利擁護に関すること	41件	580件
介護者の離職防止に関すること	0件	0件
その他	142件	1,085件
合計	(8件) 909件	(714件) 6,537件

※令和3年度から、相談内容の分けを厚生労働省の調査区分に変更した。

【相談者区分】

《表中()内は対前年度比較》

	令和3年度		令和2年度	
	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数
本人	(△9件) 231件	(103件) 1,340件	(9件) 240件	(190件) 1,237件
家族	(36件) 248件	(337件) 1,795件	(△38件) 212件	(△2件) 1,458件
介護支援専門員	(15件) 133件	(84件) 598件	(9件) 118件	(2件) 514件
介護サービス事業所	(△16件) 49件	(211件) 1,097件	(△39件) 65件	(59件) 886件

	令和3年度		令和2年度	
	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数
行政関係	(△16件) 83件	(△9件) 715件	(26件) 99件	(△2件) 724件
医療機関	(22件) 78件	(25件) 491件	(△2件) 56件	(75件) 466件
その他の関係機関	(△13件) 25件	(△25件) 230件	(16件) 38件	(△3件) 255件
民生委員・町内会	(△3件) 52件	(27件) 216件	(12件) 55件	(60件) 189件
相談協力者	(1件) 2件	(△10件) 11件	(△1件) 1件	(18件) 21件
近隣住民・知人	(△9件) 8件	(△29件) 44件	(0件) 17件	(4件) 73件
合計	(8件) 909件	(714件) 6,537件	(△8件) 901件	(401件) 5,823件

② 権利擁護事業

【相談支援実績】

《表中()内は対前年度比較》

	令和3年度		令和2年度	
	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数
成年後見制度	(2件) 9件	(△26件) 47件	(△1件) 7件	(△116件) 73件
消費者被害	(1件) 1件	(8件) 8件	(△4件) 0件	(△8件) 0件
困難事例	(0件) 7件	(92件) 244件	(△5件) 7件	(△145件) 152件
その他	(△5件) 5件	(△87件) 63件	(1件) 10件	(△161件) 150件
合計	(△2件) 22件	(△13件) 362件	(△9件) 24件	(△430件) 375件

③ 虐待

【相談支援実績】

《表中()内は対前年度比較》

	令和3年度		令和2年度	
	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数
身体的虐待	(4件) 16件	(21件) 161件	(△2件) 12件	(△230件) 140件
経済的虐待	(0件) 0件	(0件) 0件	(△3件) 0件	(△105件) 0件
精神的虐待	(2件) 3件	(44件) 57件	(1件) 1件	(13件) 13件
性的虐待	(0件) 0件	(0件) 0件	(0件) 0件	(0件) 0件
介護放棄	(0件) 0件	(0件) 0件	(0件) 0件	(0件) 0件
合計	(6件) 19件	(65件) 218件	(△4件) 13件	(△322件) 153件

④ 介護予防マネジメント事業

【介護予防支援実績】

《表中()内は対前年度比較》

	令和3年度		令和2年度	
	実人数	うち新規	実人数	うち新規
要支援1	(93人) 970人	(5人) 30人	(0人) 877人	(△6人) 25人
要支援2	(102人) 1,871人	(△2人) 49人	(203人) 1,769人	(0人) 51人
合計	(195人) 2,841人	(3人) 79人	(203人) 2,646人	(△6人) 76人
月平均	(16人) 237人	(0人) 6人	(17人) 221人	(△1人) 6人

【介護予防ケアマネジメント実績】

《表中()内は対前年度比較》

	令和3年度		令和2年度	
	実人数	うち新規	実人数	うち新規
ケアマネジメントA	(△44人) 3,159人	(30人) 110人	(△158人) 3,203人	(△26人) 80人
ケアマネジメントB	(△69人) 2,181人	(△3人) 20人	(△157人) 2,250人	(△6人) 23人
合計	(△113人) 5,340人	(27人) 130人	(△315人) 5,453人	(△32人) 103人
月平均	(△9人) 445人	(2人) 11人	(△27人) 454人	(△2人) 9人

⑤ 包括的・継続的ケアマネジメント事業

【活動実績】

《表中()内は対前年度比較》

事業名	令和3年度	令和2年度
福祉関係事業所研修会(包括・市・ケアマネ協会)	(3回) 6回	(3回) 3回
認知症連絡協議会及び研修会 (道南認知症疾患医療連絡協議会)	(0回) 0回	(△3回) 0回
地域ケア会議	(1回) 3回	(△3回) 2回
事例検討会	(2回) 2回	(△1回) 0回
OJT事業	(0回) 0回	(△1回) 0回
高齢者虐待予防研修会	(5回) 5回	(△1回) 0回
地域ケア会議促進事業	(0回) 0回	(△1回) 0回
主任介護支援員の集い	(1回) 1回	(△3回) 0回
保健・医療・福祉・介護の連携会議	(2回) 3回	(0回) 1回
北斗市介護支援専門員協会研修	(0回) 0回	(△3回) 0回
脳卒中対策専門部会研修	(0回) 0回	(0回) 0回
難病対策専門部会研修	(△1回) 0回	(0回) 1回

⑥ 地域づくり

【活動実績】

《表中()内は対前年度比較》

事業名	令和3年度	令和2年度
地域介護予防講座(予防体操含む)	(7講座) 15講座	(△10講座) 8講座
認知症家族の会定例会・役員会	(2回) 9回	(△4回) 7回
運営推進会議	(△12回) 0回	(△55回) 12回
認知症サポーター養成講座	(6会場) 11会場	(△7会場) 5会場

⑦ 地域支援事業(訪問アセスメント)

【アセスメント実績】

《表中()内は対前年度比較》

事業名	令和3年度	令和2年度
食の自立支援事業	(11件) 38件	(15件) 27件
軽度生活援助事業	(0件) 0件	(0件) 0件
生活管理短期宿泊	(△2件) 1件	(1件) 3件

23 手話通訳者養成事業(市委託事業)

聴覚障がい者の日常生活を支援するための手話通訳者を養成する事業について、利用の実績はありませんでした。

24 生活支援体制整備事業(市委託事業)

介護保険制度の総合事業の推進による地域の資源の開発や多様な主体のネットワーク化等を図るため、本会内に生活支援コーディネーター(地域支え合い推進員)2名を配置し、生活支援サービス等の基盤整備に取り組みました。

令和2年度から始まった高齢者を対象とした買い物支援事業は、押上自治会のほか添山自治会も加わり、社会福祉法人民生博愛会と地域のボランティアと協働で実施しています。

また、令和4年度実施の有償ボランティア制度に向けた提供会員の養成講座を実施し、32名の方が有償ボランティアとして登録しました。

25 災害ボランティア活動の強化

災害時の災害ボランティア活動が円滑に進められるよう、職員研修の強化に努めました。

基本目標 4 組織体制の強化と基盤づくり

1 保健センター指定管理

(1) 北斗市保健センター管理事業（市委託事業）

北斗市保健センターの指定管理者として本会が常駐し、センターの貸出業務及び施設管理等を行いました。

【利用実績】

《表中（ ）内は対前年度比較》

	年間利用者数	月平均利用者数
令和3年度	(1,936 人) 10,170 人	(161 人) 848 人
令和2年度	(△2,844 人) 8,234 人	(△237 人) 687 人

(2) 北斗市せせらぎ保健センター管理事業（市委託事業）

せせらぎ保健センターの指定管理者として本会（ファミリーサポートセンター）が常駐し、センターの貸出業務及び施設管理等を行いました。

なお、せせらぎ保健センターの指定管理は令和3年度で終了しました。

【利用実績】

《表中（ ）内は対前年度比較》

	年間利用者数	月平均利用者数
令和3年度	(1,507 人) 4,919 人	(125 人) 410 人
令和2年度	(△2,524 人) 3,412 人	(△210 人) 285 人

2 会員増強運動の推進

本会の財政基盤の確立を図るため、市民の皆様のご理解と町会連合会のご協力をいただき、個別会員の加入促進及び市内の企業・事業所等に対し、賛助会員の加入促進に取り組みました。

【会員等実績】

《表中（ ）内は対前年度比較》

	令和3年度		令和2年度	
	内 訳	金 額	内 訳	金 額
戸別会員	(△218 帯) 13,751 世帯	(△43,600 円) 2,750,200 円	(△9 帯) 13,969 世帯	(△1,800 円) 2,793,800 円
個人会員	(6 人) 212 人	(6,000 円) 212,000 円	(0 人) 206 人	(0 円) 206,000 円
団体会員	(3 団体) 61 団体	(9,000 円) 183,000 円	(0 団体) 58 団体	(0 円) 174,000 円
特別会員	(0 町会) 85 町会	(0 円) 170,000 円	(0 町会) 85 町会	(0 円) 170,000 円
賛助会員	(△2 事業所) 131 事業所	(△40,000 円) 1,069,000 円	(△6 事業所) 133 事業所	(△47,000 円) 1,109,000 円
合 計		(△68,600 円) 4,384,200 円		(△48,800 円) 4,452,800 円

※賛助会員増強運動期間 6月15・16・17日の3日間

3 寄附金の状況

企業や市民の皆様から社会福祉協議会に寄せられた寄附金は、地域福祉事業の活動資金として活用することになっています。

【寄附実績】

《表中()内は対前年度比較》

	件数	金額
令和3年度	(1件) 10件	(5,121,011円) 6,612,398円
令和2年度	(△4件) 9件	(△260,234円) 1,491,387円

4 職員の研修強化

新たな福祉課題に対応していくため、職員の資質の向上と意識改革を目指し、職員が希望する各種研修・講習等に積極的に参加させ、人材の育成に取り組みました。

また、職員の積極的な自己啓発意欲を促進し、業務遂行能力を高めるため、令和元年度より、資格取得に要する受講料などを助成する職員資格取得等助成制度を設け、職員のスキルアップに努めています。

5 福祉人材の確保

本会が経営する訪問介護事業所等の人材を確保するため、職業的従事者のみならず、ボランティアまでを含めた、福祉サービス・援助活動を担う質の高い人材の育成を目的として介護職員人材育成支援事業助成金制度を設け、人材の確保及び資質の向上に取り組みました。

6 北斗市共同募金委員会事務局

北斗市共同募金委員会の事務局業務を担い、次の募金運動に取り組みました。

(1) 赤い羽根共同募金活動

【募金実績】

《表中()内は対前年度比較》

	令和3年度	令和2年度
戸別募金 (町内会・自治会)	(△141,938円) 4,105,015円	(△341,229円) 4,246,953円
法人募金 (企業や事業所)	(△30,000円) 900,000円	(△15,000円) 930,000円
職域募金 (法人等の従業員)	(△399円) 140,052円	(23,208円) 140,451円
学校募金 (各学校の児童・生徒等)	(△44,775円) 106,005円	(59,279円) 150,780円
その他 (スーパー、BOX、ピンハッチ等)	(139,379円) 438,089円	(△162,459円) 298,710円
計	(△77,733円) 5,689,161円	(△436,201円) 5,766,894円

(2) 歳末助け合い募金活動

【募金実績】

《表中()内は対前年度比較》

	令和3年度	令和2年度
戸別募金 (町内会・自治会)	(△351,116円) 3,365,153円	(△237,441円) 3,716,269円
指定寄付 (建設協会・園友会)	(0円) 600,000円	(0円) 600,000円
計	(△351,116円) 3,965,153円	(△237,441円) 4,316,269円

7 苦情処理への対応

介護保険サービス事業に係る利用者からの苦情や社協が行う事業全般に対する苦情等を受け、公平・適切、かつ速やかに問題解決を図るために「苦情解決対策本部」を設置しています。そのほか、第三者委員による「苦情処理相談員」4名を地区ブロックごとに配置していますが、苦情はありませんでした。